

政策の柱	Ⅵ 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために	政策名 (基本施策名)	2 行政経営基盤を強化する	施策名	② 地区行政の推進
------	----------------------------	----------------	---------------	-----	-----------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
<p>◆市民に身近な場所での総合行政サービスを展開するため、窓口業務の核となる職員の人材育成、保健福祉に関する訪問事業や各種講座の拡充、行政サービスとまちづくりの連携が図れる機能の配置等に取り組んだ。</p> <p>◆地域の特性を生かした住民主体のまちづくりを推進するため、地域まちづくり計画の策定支援(4地域で策定)、いくつかの地域において開催された計画策定に向けた勉強会への支援、自主的な地域まちづくり活動を促進するための自治会への加入促進等に取り組んだ。</p> <p>◆地域自治制度の取組として、「地域のまちづくりに関する施策の提案」を行う地域自治会議の運営等を行った。</p>	<p>◆総合計画に基づく指標について、実績値は事務事業の取組成果等が施策指標に反映され、上昇傾向にある。</p> <p>⇒平成24年度末の見通しとしては、地域行政機関の機能・体制の強化及び地域行政機関の施設整備の取組について、これまで以上に推進していくことにより、目標の達成を目指す。</p>	89.5%	支所・出張所を利用しやすいと感じている市民の割合	%	/	66.1	67.4	68.7	70.0	71.3	89.5%
					64.9	57.1	59.2	58.4	63.8	66.0	92.6%
課題	<p>◆市民に身近な場所での総合行政サービスの展開において、全市域における均質な行政サービスの提供と更なる市民サービスの充実や、地域振興機能の強化等が必要となっている。</p> <p>◆地域の特性を生かした住民主体のまちづくりの推進において、地域総意による計画策定への支援や、地域まちづくり組織等の理解促進等が必要となっている。</p> <p>◆地域自治制度の取組において、「利便性の向上」と「効率化」の両面からの取扱業務の見直しや、市民生活に関わりが深い業務の旧市域への拡充等が必要となっている。</p>				/						
					/						
					/						
市民意識調査(重要度・満足度)						H20	H21	H22	H23		
					重要度	67.4	71.4	69.9	71.2		%
					満足度	40.9	40.4	35.2	38.8		%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
地域行政機関の体制・権限の強化		→	<p>◆ 地域行政機関において効果的に機能が発揮できるよう、窓口専門職員(チューター)制度の導入、中心部における地域まちづくり支援及び生涯学習支援機能の一体的な配置、地域自治制度による身近な場所での総合行政サービスの提供などにより、地域行政機関の「機能・体制」の強化を図ってきた。</p> <p>⇒平成24年度末に向けて、平成24年3月に策定した第2次地区行政推進計画に基づき、地域行政機関の機能強化と業務・体制の最適化を図り、地域に軸足を置いた行政経営を推進することを目指すことにより、更なる地域行政機関の機能・体制の強化が図られる見通し。</p>	<p>◆ 地域行政機関の機能・体制の強化に対する課題については、継続的な窓口担当職員のスキルアップ、地域行政機関が地域の行政拠点としての機能を十分に発揮できるような機能の配置、地域まちづくりを効果的に支援できるような体制等が必要となっている。</p>
支所・出張所の施設整備		→	<p>◆ 市民サービスや地域まちづくりの拠点としての機能を十分に発揮できるよう、バリアフリー対応など社会環境の変化に対応した施設整備などにより、地域行政機関の施設整備の推進を図ってきた。</p> <p>⇒平成24年度末に向けて、市民ニーズや施設の老朽化に対応するため、雀宮地区市民センターのバリアフリー化や地域自治センターの整備内容の検討などを行うことにより、更なる地域行政機関の施設整備の推進が図られる見通し。</p>	<p>◆ 地域行政機関の施設整備に対する課題については、公共施設としての安全性の確保や公有財産の有効活用の視点を踏まえた、ひとつづくりとまちづくりの一体化に向けた施設整備が必要となっている。</p>

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	地域行政機関施設整備	施設利用者	H元	地域行政機関施設保全箇所	箇所	9	8	0	7	2	A	継続	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保全については、「宇都宮市公共建築物長寿命化推進計画」に基づき、計画的に行っていく。 バリアフリー化等については、優先順位等を検討し、計画的かつ効率的に整備を行っていく。 地域自治センターについては、平成28年度の供用開始に向けて、整備内容等の検討を行っていく。
				地域行政機関施設整備箇所	箇所	11	8	0	14				
					箇所	0	0	0	1	2			
					箇所	0	0	0	5				
2	上河内自治会議の運営	上河内地域住民	H19	答申及び提案回数	回	2	1	2	1	2	A	継続	住民の声を反映したまちづくりを実現するために、合併市町村基本計画の執行状況に関する意見答申を継続するとともに、地域のまちづくりに関する提案を効果的にっていく。
						2	1	2	1				
3	河内自治会議の運営	河内地域住民	H19	答申及び提案回数	回	2	1	2	1	2	A	継続	住民の声を反映したまちづくりを実現するために、合併市町村基本計画の執行状況に関する意見答申を継続するとともに、地域のまちづくりに関する提案を効果的にっていく。
						2	1	2	1				
4	窓口職員人材育成システムの運営	職員	H21	窓口専門職員（チューター）の認定者数	人	—	3	2	2	2	A	継続	市民満足度の向上につながるよう、窓口専門職員（チューター）が職場の核となり、OJTや職場研修等を充実させ、窓口職員のスキル維持・向上を図るために、さらなる認定者の確保に努めていく。
						—	7	2	8				
5	地域行政機関の取扱業務の見直し	職員	H21	調整済みの業務数	件	—	120	125	130	145	A	継続	市民満足度の向上につながるよう、「市民の利便性の向上」・「行政の効率性の確保」の観点から全市一体的な地域行政機関における体制を構築するため、取扱業務の見直しを行うとともに、取扱業務に相応しい体制の検討を行っていく。
					件	—	135	139	142				
				調整済みの業務の割合	%	—	40	60	65	70			
					%	—	45	65	69				